

家畜衛生研修会（病性鑑定病理部門，2008）*†
における事例記録（Ⅲ）

Proceedings of the Slide-Seminar held by the Livestock Sanitation Study Group
in 2008*† Part III

（2009年7月22日受付・2009年10月29日受理）

19 牛の *Mycoplasma bovis* による多発性巣状乾酪
壊死を特徴とする気管支肺炎

〔高橋倫子（愛媛県）〕

交雑種，雌，2カ月齢，斃死例。約460頭飼養の肥育農家において，2007年4月上旬に導入された子牛が，5月上旬に下痢，5月31日に元気消失，軽度発熱を呈したため抗生剤が投与されたが，翌朝起立不能となり斃死した。

剖検では，発育不良および削瘦がみられた。肺では，左肺前葉，右肺前葉から後葉にわたり粟粒～米粒大の乾酪様結節が密発し，左肺前葉後部および右肺中葉の一部に暗赤色肝変化が観察された。

組織学的に，肺では気管支および細気管支に一致して円形～不整形の乾酪壊死巣が多発性に観察され（図19），一部の壊死巣内には細菌塊や石灰沈着が認められた。

※以降、詳しくは日本獣医師会雑誌Vol. 63 No. 5をご覧ください。

* 〔独〕農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究所（〒305-0856 つくば市観音台3-1-5）

* *National Institute of Animal Health (3-1-5 Kannondai, Tsukuba, 305-0856, Japan)*

† 連絡責任者：谷村信彦（〔独〕農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究所）

〒305-0856 つくば市観音台3-1-5 ☎029-838-7818 FAX 029-838-7825 E-mail: nt0410@affrc.go.jp

† *Correspondence to: Nobuhiko TANIMURA (National Institute of Animal Health)*

3-1-5 Kannondai, Tsukuba, 305-0856, Japan

TEL 029-838-7818 FAX 029-838-7825 E-mail: nt0410@affrc.go.jp